



2月の園だより

令和5年度 川崎保育園
文責：水落

主 題： よく聞きよく考えて 落ち着いた生活をしよう（禅定静寂）

・冬の動植物のようす ・節分（豆まき） ・楽しい生活発表会

生活目標： 呼ばれたら 返事はすぐに 元気よく

凍えるような寒い日々が続いています。しばらくの間、冬とは思えないほどの暖かさが続いていたせいで、ことさら寒さが身に染みるようです。先日の雪も、積雪量はさほどではありませんでしたが、とにかく冷え込みました。それでも確実に春は近づいています。満開だった園庭の梅の花も、すこしずつ散り始めました。暖かい春の到来が待ち遠しいですね。

今年度も残すところあと2ヶ月となりました。生活発表会も間近に迫り、園でのさまざまな活動に生き生きと取り組んでいます。4月までは子どもたちが大きく成長する時期です。発表会の練習はもちろんですが、体育ローテーションや日課活動など、より一層、楽しく、そして充実した活動を行っていかうと考えています。

さて、寒くなると懸念されるのがインフルエンザの流行です。八女市内の学校でも学級閉鎖を行っているところがあるようです。収束したかに思える新型コロナウイルスも心配です（第10波が拡大中とか）。「うがい、手洗い」をしっかりと行うとともに、栄養や睡眠を十分にとってウイルスに負けずに元気に過ごしていきたいですね。

2月の行事予定

- 2日（金） 節分
- 17日（土） 生活発表会
- 20日（火） 避難訓練
- 22日（木） 誕生会



生まれのおともだち

本園の保育のねらい

「動きと ことばと リズム」を基調とした保育活動

1、表現活動 — 運動会・生活発表会—愛のメッセージ = 快

（よろこびこそ活動の泉）

子どもたちは、さまざまな行事を重ねるごとに成長してきました。何事にも自信をもって生き生きと活動しています。自己実現・表現の場として意欲的に取り組んでいます。行事はすべて日常の活動の積み上げの成果です。

日課活動 ———— 課題活動 ———— 表現活動
（体育R・言語日課・音楽日課） （行事・発表の場）

2、リズムとは？

「うごきと ことばと リズム」を基調とする

保育活動の「リズム」とは 非常に広範な意味を持っています。

- ・動きとリズム ・ことばとリズム ・音（音楽）とリズム
- ・生活とリズム（生活すべて コミュニケーション = 社会性）

活動は「体育・言語・音楽」という三本の柱を中心に据えて展開しています。三つ目の「音楽」に焦点をすえてその狙いを達成することが、上記のリズムの基盤と考えています。



3、音楽の意味

音楽は人間の感情の源泉です。つまり、「ことば」や「意味」を要さない「共通感覚」こそが人間の幅なり深みを形成する上で、重要なものです。子どもたちは言葉では伝わらなくても感情では吸収することができるのです。音楽とくに歌唱活動に力を入れているのは「歌がうまくなる」ことが目的ではなく、多様な音楽経験に親しみ、幅の広い豊かな人間性の啓発につながってほしいという願いを根幹としています。

音楽は脳を活性化し、知をはぐくみ、心をはぐくみ、躍動感が動きをも導くという活動が、総幼研の、そして当園の「音楽」なのです。

3月の行事予定

- 1日（金） ひなまつり
- 15日（金） お別れ遠足
- ※予定
- 25日（月） 卒園式

